

Dovetail™ HiChIP MNaseの ワンストップソリューション

Dovetail™ HiChIP は、ChIP-seq と MNase Hi-Cを組み合わせたもので、長距離の相互作用を3D Genomeで捉えることができます。お客様のサンプルを下流の解析や解釈が可能なデータに加工するワンストップソリューションを提供します。HiChIP実験をDovetail Genomicsにお任せいただくことで、ご自身の時間を有効に使い、研究の成果に集中していただくことができます。



サービスの特徴

- ChIP-seqとHi-Cのデータを1つのライブラリに捕捉
- CTCF, H3K4me3, H3K27, IgGが選択可能
- ヌクレオソームレベルの解像度でクロマチン相互作用をマッピング

サービスのメリット

- 最適化の時間を短縮
- サンプル処理の負担を軽減
- すぐに分析できるデータの取得
- Dovetail Scientistチームによるコンサルティング
- 短期間での納品(約3ヶ月)

サンプルの種類と条件

ヒト、マウス、ラットの組織、細胞株を対象としています。詳細につきましてはガイドラインもご用意しておりますので弊社までお問い合わせください。

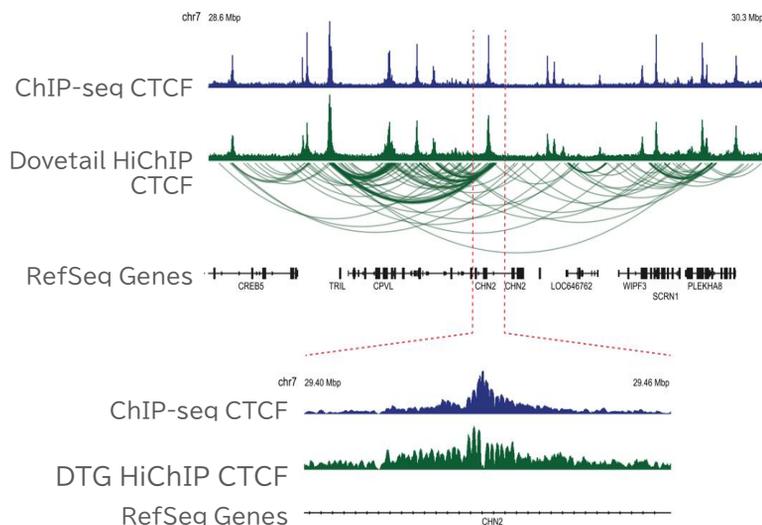
納品データ

- HiChIPライブラリ QC レポート
- シークエンスデータ (fastq フォーマット)
 - 330 M (TADs) または 990 M (Loops) の ILMN ペアエンドリードデータ
- コンタクトマトリクス (mcool と hic フォーマット) - 下流のフィーチャーコールに使用可能

オプション: ChIP-seq service

Dovetail™ ChIP-seq MNase serviceは、Dovetail™ HiChIP MNase serviceと同じクロマチンフラグメントストラテジーを使用することで、最高のデータコンコーダンスを実現しています。(HiChIPサービスをご利用いただいた方のみご利用いただけます)

Dovetail™ HiChIP MNase: タンパク質指向性クロマチン構造をヌクレオソームレベルで読み解きます



Dovetail HiChIP MNase™は、ChIP-seqとMicro-C技術を融合させたものです。Dovetail HiChIP MNaseは、ChIP-seqの1次元ピークを捉え、クロマチンの構造を反映した相互作用の頻度を提供します。Dovetail HiChIP MNaseは、C-テクノロジーのバックボーンとしてMicro-Cを採用しているため、シーケンスカバレッジプロットにズームインすることでヌクレオソームの位置を確認することができ、ヌクレオソームのシフトを理解する上でも貴重な情報を提供します。

サービス情報

サービス名	サービスNo.
Dovetail™ HiChIP MNase Service	20117
ChIP-seq Service	20018
Tissue Prep	1008